

あいかわ自然観察会 11月



- ◆事業目的：①ファミリーコミュニケーション運動にあわせて、家族や子どもたちのふれあいをはかる。
②村の自然とその四季による変化を知る。
③生き物のつながりを知り、身近な自然に目を向けるきっかけとする。

◆参加者数：19名

◆今までの自然観察会な中で、一番多くの方に参加いただきました。今回のテーマは幼虫。「えっ!？」と思った方もいたとは思いますが、最後にはみなさん興味を持っていただけたのではないのでしょうか。まずはモズが出迎えてくれ、見慣れない鳥に興味津々。触ると角を出すのがアゲハチョウの幼虫の特徴なんだと説明しつつ、生き物とのふれあいにたっぷり時間をとり、幼虫を恐る恐るつつんする子もいました。鮮やかなアサギマダラの幼虫はその鮮やかさにびっくり、さらに成虫の写真のきれいさに驚いていました。その他、ヤマノイモのむかごとイモの話、ウサギの糞を見つけて、ここにウサギが来たんだね、なんて話もしました。最後にカタバミの葉で10円を磨くとあら不思議、磨いたところがきれいになるため夢中になって磨いていました。またあいかわ自然観察会に参加し、自然の不思議を体験していただけたらと思います。(文責：石川)

担当スタッフ：石川、吉田、高梨、住友